

愛知県岡崎市方言のアスペクト

久木田 恵

I. はじめに

(1) 調査対象地：岡崎市は西三河に位置し、徳川家康生誕の地として知られている。現在は自動車及びその関連産業や名古屋圏の住宅都市として発展しており、人口32万人の愛知県の中堅都市である。

(2) 調査年月日：1993年8月23日～11月13日

(3) 話者：都築 重次 昭和 4年 3月21日生 (64歳) 公務員を定年退職
都築 タミ子 昭和 5年 7月22日生 (63歳) 主婦
角谷 智 昭和29年 8月 8日生 (39歳) 鮮魚商
川野 明子 昭和39年12月11日生 (29歳) 主婦

(4) 調査者・調査場所： 久木田 恵 ・ 都築宅、角谷氏店頭、公園

(5) 調査方法・調査状況： 都築氏宅では御夫婦同席で同時調査を行い、男女差などを聞いた。角谷氏には5回程に分けて少しずつ教えていただいた。川野氏は都合により24までしか調査できなかった。

(6) 表記方法：(3)の話者は順に老男、老女、壮男、壮女と略す。複数回答のうち一、二名にのみ得られたものはこの略号を持って示す。
調査者注は*で示す。話者注は回答の後に()に入れて示す。
複数回答は原則として出現順に①/②・・・と示し、全員一致でない場合は老年層の回答、語形の近いものを優先させて並べる。
こちらから語形を提示して得た回答には△印を付す。
アクセントは、前音節より一段上がる場合を「、下がる場合を」で、卓立を▽で示す。

II. 調査結果

1. (昔は)よく行ったものだね ①ヨ「クイッ「タ/△②ヨ「クイッ「ト「ッタ
(壮女)
2. (あのころは)おもしろかったなあ ①オ「モシロ「カッタ/(オモシ「ロ「
カッタ)
3. (もうちょっとで)落ちるところだった ①オ「チ「ルト「コ「ダッタ/②オ
「チ「ルト「コロ「ダッタ(壮女)

4. (今にも) 落ちそうだよ ①オ「チ」ル「ヨ」/②オ「チ」ソ「ー」ダヨ (老女)
5. (財布を) 落として ①オ「ト」シチャ「タ」デ/②オ「ト」シチャッテ
6. 困っている ①コ「マ」ッテル /△②コ「マ」ットル (壮女)
7. (一本の蠟燭が今にも) 消えそうだよ ①キ「エ」チャウ/②キ「エ」ソ「ー」/③キ「エ」チャイソ「ー」ダ (壮女)
- * 人に知らせるときは①に文末詞ヨを伴うほか、反復形 キ「エ」チャウ「キ」エチャウをよく使う。
8. (今) 消えようとする (瞬間) ①キ「エ」チャウ
- * 反復形 キエチャウ キエチャウ も言う。
9. (完全に) 消えた (瞬間) ①キ「エ」チャッタ
10. (既に) 消えていたよ ①キ「エ」チャット「ッ」ッタ/②キ「エ」ト「ッ」ッタ (よく使う)
11. (何本もの蠟燭が順に) 消え始めた ①キ「エ」テク/②キ「エ」ダ「シ」タ (子、孫に言う時) (老男)/△③キ「エ」ハ「ジ」メタ (壮男)
12. (何本もの蠟燭が次々) 消えていくなあ ①キ「エ」テク/②キ「エ」チャッテ「ク」 (壮女)
13. (何本もの蠟燭が順に) 消えているよ ①キ「エ」テク/②キ「エ」ト「ル」/③マ「タ」キ「エ」タ (老男)
14. (何本もの蠟燭が全部) 消えているよ ①キ「エ」チャット「ル」/②キ「エ」チャ「ッ」ッタ/③キ「エ」チャ「ッ」テル (壮男)
15. (何本もの蠟燭の火を次々) 消しているよ ①ケ「シ」ト「ル」/②ケ「シ」テル (壮男)
16. (もう全部) 消しているか ①ケシ「チャ」ッ「タ」カ (老女)/②ケシ「テ」ルカ (壮男)/③ケ「シ」オ「ワ」ッタ「カ」 (老男)
- * 回答が一樣でなく、内省しにくかったかと思われる。壮男は「ケシテアルカ」とも言い、それを「ケシトルカ 確認で」と説明している。
17. (今にも桜が) 散りそうだ ①チ「リ」ソ「ー」ダ/②チ「ッ」チャイソ「ー」ダ (壮女)
18. (ちらほらと) 散り始めた ①チ「リ」ハ「ジ」メ「タ」 (チ「リ」ハ「ジ」メ「タ」)/△②チ「リ」カ「ケ」タ/③チ「リ」ハ「ジ」メ「テ」ル (壮女)/④チ「リ」カ「ケ」テ「ル」 (壮女)
- * 壮女のみ進行形「テル」を用いて回答した。いずれの人も「ハジメタ」を第一回答としており、こちらを多く使う。
19. (今現に) 散っている ①チ「ッ」ト「ル」/②チ「ッ」チャ「ッ」テル (壮女)
20. (桜の木がすっかり) 散っている ①チ「ッ」チャ「ッ」ッタ/△②チ「ッ」チャ「ッ」ト「ッ」

ッタ（壮女）

- 2 1. （地面一面に）散っている ①チツ「チャット」ル／②スツ「カ」リチツ「ト」ル（老女・壮女）／③チツ「タ（壮男）
*①は全員が回答。最もよく使う言い方。
- 2 2. 今にも降りそうだ ①フ「ッテ」ク「ル（老男・老女）／②フ「リ」ソ「ー」ダ
／③マー「ス」グ「フ」ル「ジャナイ」（壮男）
*③マースグは必須成分に近い。壮年層はいずれも「～ ジャナイ」という打消形で回答している。
- 2 3. （あの時は今にも雨が）降りそうだったなあ ①フ「リ」ソ「ー」ダ「ッタ」／②フ「ルト」コ「」ダ「ッタ（壮男）
- 2 4. （あの時はもう実際に雨が）降っていたよ ①フ「ッ」ト「ッタ」
*副詞「マー（モー）」「ハヤ」などが必須成分に近い形で共起する。
- 2 5. （あの時はやがて夜が）明けようとしていたよ。 ①ア「ケ」ソ「ー」ダ「」ッタ／②モ「ー」ス「」グ「ア」ケ「ル」ト「」コ「」ダ「ッタ（壮男）
*②「モースグ」は必須成分
- 2 6. （来年の今ごろは家を）建てている（最中） ①タ「」テ「トル（老男・老女）／
②タ「」テ「トル」ト「」コ（壮男）
*老年層は「タ「」テ「マエ（建前）オ「」シ「」テル（ヤッ「」ト「」ル）」が普通の言い方で「建てる」はあまり使わない。
- 2 7. （来年の今ごろは家をすでに）建てている ①タ「」テ「オワ」ッ「トル（老男・老女）／②タ「」テ「テル（壮男）
*壮男は「家が「デ」キ「チャットル」は言うが「家をタテ「チャットル」は言わない」と説明。
- 2 8. （あの家はよく）磨いてある ①ミ「」ガイ「タ」ル
- 2 9. （隣の犬が）鳴いている ①ナ「」イト「ル
- 3 0. （隣の子が）泣いている ①ナ「」イト「ル
- 3 1. （こどもたちが）喧嘩している ①ケ「」ン「カ」シ「」ト「ル
- 3 2. （家に）いるかなあ ①オ「ル」
*文末詞は男は「カナー」、女は「カヤー」となる。
- 3 3. （〇〇さん）いるか ①オ「ル」
*老女は改まった場合 「オイ「」デ「ル」[→]」を使う。
- 3 4. （ああ）いるよ ①オ「ル
- 3 5. （そういう人も）いるよ ①オ「ル（老） /②イ「ル（オルは言わない）
（壮男）

36. (あなたは今何を) していたか ①ヤッ「ト」ッタ(壮男) / ②シ「ト」ッタ(老女) / ③ヤッ「ト」ル(老男)
*老男は現在形でのみ回答。
37. (私は今金魚を) 見ていたよ ①ミ「ト」ッタ / ②ミ「ト」ッタト「コ」ダッタ(壮男)
38. (金魚が今にも) 死にそうだ ①シ「ニ」ソーダ
39. (やっぱり金魚は) 死んでいたよ ①シ「ン」ジャッ「ト」ッタ / ②シ「ン」ド「ト」ッタ(壮男) (言うこともあるが稀) / ③シ「ン」デ「ト」タ(老女) (稀)
40. 読み始めていた ①ヨ「ミ」ハ「ジ」メタト「コ」ダ / ②ヨ「ミ」カ「ケ」タト「コ」ダ(老男・老女) / ③ヨ「ミ」カ「ケ」トッタ(老女)
*①は老男は丁寧な言い方と説明。壮男は①のみ回答。
41. 読み始めたところへ(～た) ①ヨ「ミ」カ「ケ」タト「コ」エ(老男・老女) / ②ヨ「ミ」ハ「ジ」メタトコエ(壮男)
42. 着くと同時に～した ①ツ「イ」タト「タン」ニ(老男・老女) / ②ツ「イ」タ「ト」コデ(壮男)
43. 着くと同時に～してくれ ①ツ「イ」タラ「ス」グ(ニ)
44. 鳴りつづけている ①ナ「リ」ッパナシ / ②ナ「リ」ドーシ(老女) / ③ズ「ー」ットマ「エ」カラ ナッ「ト」ル(壮男)
*老女は②が第一回答であったが①の方を多く使うと説明。
45. (先生は今何を) しているか ①シ「ト」イデ「ル」(老男・老女) / ②シ「テ」マ「ス」ガ(壮男)
*①は老女では「ちょっと親しい先生」だが、老男は「校長クラス」で、子供の担任ぐらいなら「シ「ト」ル」(老男)「ヤッ「ト」ル」(壮男)を使う。
46. 好きだ ①ス「キ」ダ
*老男は「嫌いとは言いが、好きということは言わないものだ」と説明。
47. 見られているのも ①ミ「ラ」レ「ト」ルノモ
48. (今、運動会が) ある ①ウ「ン」ド「ー」カイ ヤッ「ト」ル
*「運動会が」の形は得られない。助詞「を」は全員省略。
49. (降らなくて) よかったよ ①ヨ「カ」ッタ
50. (先生がこっちへ) 来つつある ①オ「イ」デル(老男・老女) / ②イ「ラ」ッシャ「ト」ッタ(壮男) / △③ミ「エ」タ(壮男)
*①は本人に聞こえそうになった時で、それまでは「ク」ルを使う。
51. (犬がこっちへ) 来つつある ①ク「ル」 / ②「キ」タ(壮男)
*壮男は②の方が第一回答であるが①も使う。「キタキタ」はこちらが止まってい

る時に言う。

- 5 2. 似ている ①ニ「ト」ル
- 5 3. (一週間も前から遊びに) 来ている ①キ「トル
- 5 4. (昔から) 苦労していない ①ク「ローシ「ト「ラ」ン／②ク「ローシ「テ「ナ」イ(壮男)
- 5 5. (今はあまり) 苦労しないでいる ①ク「ローシ「テ「ナ」イ(老女)／②ク「ローセ「ンデ」ヤ「ト」ル(壮男)
*「ラ「ク」ニ「ナ」ッタ」(老女)や「ア「ンキニ」ヤ「ト」ル」(壮男)のような表現をすることの方が多い。
- 5 6. ～は売っているが、～は売っていない。 ①ウ「ト」ルケド ウ「ト「ラ」ン(老男・老女)／②ウ「テル」ケド ウ「ト「ラン(老女・壮男)
*老女は①の方が多いと教示。
- 5 7. (昔からタバコを) 売っている ①ウ「ト」ル /②ウ「テル(老女)
*老女は①の方が多いと教示。
- 5 8. (今、大売り出しで衣料品を) 売っている ①ウ「ト」ル
- 5 9. (もう三回) 来ている ①キ「トル
- 6 0. (いつも) 来ている ①キ「トル
- 6 1. (昔はいつも) 来ていた ①キ「ト」ッタ
*必須成分として「ヨー」「マイニチ」「ショツチュー」などを伴う。
- 6 2. (前に一度) 行っている ①イ「タ」コ「ト」ガ「ア」ル /②イ「ト」ル／③イ「タ(壮男)
- 6 3. 先に行っておいてほしい ①イ「ト」ッテ
- 6 4. 待っていないさい ①マ「ット」ッテ／△②マ「ット「キナサ」イ(壮男)
- 6 5. (外に) 待たせてあるよ ①マ「タ」シタル(老男・老女)／②マ「タ」セトル(壮男)
- 6 6. 食べておいておくれ ①タ「ベ」トッテ(老女・壮男) /②タ「ベ」トケ(老男)
- 6 7. (昔と) 違っている ①チ「ガ」ッ「ル
- 6 8. (昔は今のと) 違っていた ①チ「ガ」ッ「ッタ
- 6 9. (毎日梅干しを) 食べている ①タ「ベ」トル
- 7 0. (毎朝) している ①シ「ト」ル(老女・壮男)／②ヤ「ト」ル(老男)／③シ「テイ」ル(壮男)
- 7 1. 気をつけていて(～した) ①キ「オツ」ケト「テ」モ(老男・壮男)／②キ「オツ」ケ「ト」ル「ケ」ド(老女)
- 7 2. 行ったまま～ ①イ「タ」マ「ン」マ /②イ「タ」ママ(老男・老女)／③イ「タ」ッキリ(壮男)／△④イ「タ」ナリ(壮男)

*①が最もよく使われる。老年層では②も、壮男は③④も使い、③は①と同程度使う。

73. ~しながら ①シ「ナガラ

74. ~の途中で~する ①イ「クトチュ」ーデ(老女・壮男) / ②イ「キナガラ(老男・老女)(多) / △③イ「キガケニ(壮男)(稀)

*①は壮男はよく使うと答えたが老年層では②をよく使う。

75. ~の途中で~した ①イ「ク」ト「チュ」ーデ / ②イ「ク」ミチデ(老男・老女)(多)

*老年層は①は改まった時とのことで、②を使うことが多い。

76. ~の途中で止めて~した ①ヨ「ミカケデ

77. ~したばかりだ ①ヨ「ンダ」バツ「カ」リ(老女・壮男) / ②ヨ「ンダ」ト「コ」ダ(老男・老女)

*老男は①はあまり使わないとのこと。

78. 無くなっている ①ナ「ク」ナツ「ル

79. 無くなるぞ ①ナ「ク」ナ「ル / △②ナ「ク」ナ「ッ」チャウ

80. 掛けておいた(帽子) ①「カ」ケトイタ

81. 並んだ(本) ①ナ「ランド」ル

82. 並べた(本) ①ナ「ラベタ」ル / ②ナ「ランド」ル(壮男) / △③ナ「ラベテア」ル(壮男)

*壮男はこの場合も②を使うことが多く③又は①はあまり使わない。

83. ~しておこうか ①ヨ「ンド」ッカ(老男) / ②ヨ「ンド」クカ(老男・老女) / ③ヨ「ンド」「コ」ーカ(壮男)

84. やってあるか ①ヤッ「タ」ル / ②ヤッ「ト」ル(壮男)

85. 壊してる ①コ「ワ」シトル / ②コ「ワ」イトル(老男・老女)

*老年層は②を言うことが多い。

86. 壊れている 壮男: ①コ「ワ」レトル / △②コ「ワ」ケトル / ③コ「ワ」シチャッ「ト」ル

老年層: ①コ「ワ」シチャッタ / ②コ「ワ」レチャッタ

*老年層は動作主(孫)に関心が強く、「~トル」形を提示してもなかなか回答されなかった。

87. 壊されている ①コ「ワ」サ「レ」チャッタ(老男・老女) / ②コ「ワ」サ「レ」トル(壮男)

88. のけてある ①ド「カイタ」ル(老男・老女)(多) / ②ドケタル(老男) / ③ヨ「ケテア」ル(壮男) / ④ド「ケテア」ル(壮男)

89. 書き終わった ①カ「キオワ」ッタ / ②カ「イ」チャッタ(多)

* 全員①を第一回答にしているが②の方をよく使う。老男は①は改まった時と説明。

90. 書いてしまいなさい ①カ「イチャイ(老男・老女) / ②カ「イチャ「エ」
(壮男) / ③カ「ケヨ(老男・壮男)

* いずれも①②を多用する。男女差、命令の強さは文末詞が担う。③は男ことば。

91. 書いてしまう ①カ「イチャウ

92. 書いてみた ①カ「イタ(多) / ②カ「イテミタ

93. (孫は今)入院している ①ニュ「ーイン「シ「ト「ル

94. (弟も今)入院しているそうだ ①ニュ「ーイン「シ「ト「ルラ「シ「ー(シ
「トルラ「シ「ー・シ「トル「ラ「シ「ー)

95. (きっと)よくなるよ ①ヨ「ク「ナ「ル / ②ヨ「ク「ナ「ッテ「ク「ル

* 全員①が第一回答で、老男はこちらを多く使うと説明。

96. (だんだん)よくなるよ ①ヨ「ク「ナ「ル(多) / ②ヨ「クナッテ「ク「ル
(老男・老女) / △③ヨ「クナ「ッテイ「ク(壮男)

* 第一回答でよく使うのは全員①であったが、老年層はテクル、壮男はテイクを言うとのことであった。

97. 歳とるとね ①ト「シ「ト「ッテ「ク「ルト(ト「シ「ト「ッテ「ク「ルト)

98. なおらなくなるよ ①ナ「オランクナ「ッテ「ク「ル(老男・老女) / ②ナ「
オラ「ナクナッテ「ク「ル(壮男) / ③ナ「オランクナ「ル(老男)

99. (1)(犬が)怪我したので ①ケ「ガ「(オ)シ「タ「デ(一) / ②ケ「ガ「
シ「チャ「ッ「タ「デー(壮男)

* ヨルは言わない。

- (2)(こどもが)怪我したので ①ケ「ガ「(オ)シ「タ「デ(一) / ②ケ「ガ「
シ「チャ「ッ「タ「デ(壮男)

* ヨルは言わない。壮男は怪我の程度がひどい時は①、軽いときは②と言うと説明。

- (3)(お父さんが)怪我したので ①ケ「ガ「(一)シ「タ「デ

* ヨルは言わない。

- (4)(雨が)降ってきたので ①フ「ッテ「キ「タ「デ

* ヨルは言わない。

100. (1)雨が降りつつある ①C「すでに降っている最中」(老男・老女) / ②
B「ぼつぼつ降り始めた」(壮男)

- (2)貯金が増えつつある ①A「貯金が少しずつ増えようとしている」
(老男・老女)

/ ②B「すでに現にどんどん増えている」(壮男)

- (3)貯金を増やしつつある ①B「増やそうとして少し貯金をし始めた」
(老女・壮男)

／②C「すでに現にかなり増やしている最中」

(老男)

* (3)はCの時は「ダ「イブ」フ「ヤ」シトル」「フ「エトル」(老女)、
「ダ「イブ」フ「エタ」(壮男)を使うとのことである。

(1)、(2)は老年層は回答が一致しており壮男との違いは年層差と考えられる。

Ⅲ. 総括(まとめ)

当該方言では、今回の調査中、「トル」「トッタ」「チャウ」「チャッタ」、そして「チャトル」「チャットッタ」が多く、その一方で共通語形と同形のものも多く感じられた。

実際、共通語形「ている」は「テル」の形もあるものの(項目番号15など)、大部分は「トル」(ておる)形であった。動作の結果・終結を表すようなときは「チャウ」(てしまう)・「チャッタ」(てしまった)・「チャトル」(てしまっておる)(21)となる。インフォーマントの川野氏は途中までしか調査出来なかったが、他の三人よりも「チャウ」の使用頻度が高く(6・12・17)、本人にも多用するという自覚がある。

「トル」は動作の進行を表す場合はほとんど用いられるが、状態を表す動詞「似る」(52)の場合にも使われている。また、共通語「ている」と同じ「テル」も時々用いられ、56では「～テルケド～トラン」と、一文中に併存している(老女・壮男)。

存在を表すものについても同様で、共通語で「いる」と言うところはほとんど「オル」であるが(33～35)、中には「イル」(35、壮男)も認められる。

一方、共通語形と同形となる場合が多いのは将然(17・38)や始発(40・41など)、それに処置を示す「てある」(「タル」38・65・82など)である。共通語形と同形のものが多いと感ずるのはこれらの語が本来の使用法を逸脱していないためであろう。

他に、変移を表す時は「クル」が多いが、96では壮男が「イク」を用いており、年層による違いも考えられる。

99は(1)～(4)いずれも「ヨル」は認められない。100(1)～(3)は年層差がはっきりしており、今後、世代によるずれが大きくなると考えられる。

他に特記すべきことはないが、今後「トル」「オル」から徐々に「テル」「イル」の割合が増え、年層差が増していくと考えられる。

今回の調査ではインフォーマントの数が少なく、考察に当たって憶測の域を出ない点もあるため、今後はより多くの人を得て確認することが課題である。

(くきた めぐみ 愛知教育大学非常勤講師)